

## 雑 報

## 編集後記

### ○編集幹事会

日時 平成8年11月11日(月)午後4時より

場所 B会議室

議題 東京女子医科大学雑誌67巻1・2号査読結果  
審議, その他

### ○集会幹事会

日時 平成8年10月22日(火)午後4時より

場所 中央校舎1階会議室

議題 第308回, 第309回, 第310回例会, その他につ  
いて

日時 平成8年11月26日(火)午後4時より

場所 中央校舎1階会議室

議題 第308回, 第309回, 第310回例会, 第311回例  
会, 第63回総会, その他について

### ○第308回例会

日時 平成8年11月21日(木)午後4時より

場所 臨床講堂II

シンポジウム

「免疫学の進歩—基礎と臨床—」

最近は歩きながら, 店内で何かを物色しながら, あ  
るいは通勤電車の中でさえ, 飲み食いをする若い人を見  
かける。見た目も悪く決して愉快とは思わないが, 空  
き缶やパンくずを食い散らかさない限り, 特別に非難  
をする理由が思いあたらない。こういう光景には海外  
ではよく遭遇することだが, 最近まで日本ではほと  
んど見なかった。かつては立ち食いを戒める何か儒教  
的な理由でもあったのかも知れないが, 私は知らない。

生活の習慣や常識は時代や場所に変化をするもの  
で, 一昔前の自分の感覚にこだわってよいものか, 疑  
問を感じることもある。子供の頃茶碗にご飯つぶを残  
すと, 「お百姓さんが汗水たらして作ったもので, 目  
がつぶれる」と言われた。祖父などは小皿に注ぎすぎた  
醤油まで湯で割って飲んでいたが, テレビに登場する  
農業の青年は高級自家用車を乗り回して, スナックで  
カラオケパーティーをする, およそ貧農のイメージは  
ない。それに今の時代, よそわれたご飯を残さず食べ  
て, 醤油なんか飲んでいただけにはそれこそ糖尿病と高  
血圧で目がつぶれてしまう。

ことは日常生活ばかりではない, 論文もずいぶんと  
様変りをした。私が初めて論文を書いた時には, 先輩  
から陰性結果ばかりの無用な表は作ってはいけない,  
折線グラフは線の種類でデータを区別してはいけ  
ない, などという注意を受けた。その主旨は論文の  
内容を簡潔かつ誤解のないようにするものであるが,  
その他に当時雑誌に図表を掲載することは, 大変な  
労力とお金がかかるということも大きな理由であ  
った。しかし, 最近はコンピューターが発達して,  
少なくともお金がかかるという理由はあまりなさ  
そうだし, 労力にいたっては逆に数値さえ打ち込  
めばコンピューターが勝手に図表を作ってくれる。  
そのせいか, やたらに凝った図表やら, あまり意  
味のなさそうな立体的な表現まで登場する。見慣  
れないせいか, これも愉快とは思わないが, かとい  
っていけないという正当な理由も思い浮かばない。

時代の変遷とともに過去の常識がなくなるだけだ  
と寂しいが, 今の時代に即したルールができてくる  
だろう。

(1996. 11. 14, 土坂寿行)